

第61回 北國王冠 A級

5月5日 金沢 10R 2300m:良

馬番	馬名	所属	体高	性別	年齢	斤量	騎手	着差	タイム	人気上り印
11	ナムラダイキチ	金沢	509	牡	5	56	畑中 信	2328	①	41.7
2	タートルベイ	金沢	514	牡	8	56	塚崎 裕	2336	④	41.2
6	ジャングルスマイル	金沢	481	牡	7	56	吉原 寛	2346	②	42.9
8	アルドラ	金沢	447	牡	4	54	米倉 知	2348	⑤	40.6
6	ラストノート	金沢	479	去	6	56	田知弘 7ヶ	2348	⑤	40.4
4	ガンスオブナバロン	金沢	503	牡	7	56	青柳 正 クビ	2349	③	41.5
1	テンシノデジタル	金沢	532	牡	6	56	平郷 誠	2353	⑧	42.9
10	マーベラスキング	金沢	485	牡	6	56	藤田 弘 11/4	2356	⑩	42.4
7	アポロヴァンドーム	金沢	520	牡	6	56	川崎 明	2358	⑨	42.6
8	マンドリーカ	金沢	476	牡	6	56	藤山 晃	2366	⑪	41.8
9	フレアリングマリー	金沢	439	牡	5	54	桑野 等 クビ	2367	⑦	42.8

ハロン 13.29 上り 54.3 41.7 平均ペース
S 前 5,11,1,10,2,9,4,7,8 = 3.6 ⑥稍遅れ
2 角 (5,11),1,10,2,(4,9,7),8,(3,6)
3 角 11,5,2,1,7,10,4,9,8,6,3
4 角 11-2,5,1,10,(4,8),7,6,9,3
馬単 ①-② 190円 3連単 ①②⑤ 720円



前走オグリキャップ記念からの連戦
必ずしも完調ではなかった筈が…

JBC開催(11月)の影響で、秋恒例の“北國王冠”は5月5日の子供の日に行われた。今や金沢の顔となったナムラダイキチが今年、金沢の馬場の初登場。その効果やフリマー、中央G1発売もあって8千2百人余りのファンが駆けつけた。

★1着⑪ナムラダイキチは笠松オグリキャップ記念からの連戦。少し疲れを感じる中間の気配だったが、地元ではすでに勝負付けが済んだ馬ばかり。2周目の2角には逃げた⑤ジャングルスマイルを捉えに行き、向正面で先頭。そのまま後続をひきはなして圧勝した ★2着②タートルベイは押しして好位キープ。向正面で少し置かれ気味も最後までしっかり伸び3着以下を千切った。★3着⑤ジャングルスマイルは想定通りの逃げ。ただ、今回は⑪ナムラダイキチが早目に来る展開。4角では馬群に沈みそうな脚勢だったが、直線ももう一度勝負根性に火が付いた格好で踏ん張った。★4着⑧アルドラは唯一地元出身馬。後方から直線良く伸びたが、まだ上位の馬とは差を感じたか？ ★5着⑥ラストノートは掛らぬようにシンガリに近い位置。後半はしっかり伸び3着争いに加わったが…。



与季、4走目。冬毛も抜けて筋肉隆々
ほぼ、完璧に近い仕上がりに映った



笠松戦からの連戦の疲れも感じない
雌姿。早目に交されたが踏ん張る

当日はポニーレースでも



馬番	出走席	脚	騎手
1	スグスクラン	290	坂井 孝典
2	フラワーカンパニ	300	辻 加武斗
3	ワルトラマリン	275	奥村 悠季
4	ダニエル	300	手村 和士
5	マザヤ	250	大谷 毅和
6	ホルヌキ	275	小辻 雄太
7	竜介	240	松本 大輝



表彰式

